



和久洋三

童具デザイナー

童具館館長

和久創造共育普及協会会長

わくわく創造アトリエ主宰

童具開発研究所 WAKU 所長

NHK「おかあさんといっしょ」

“あそびだいすき”監修

『童具』この言葉はわたしがつくった言葉です。

子どもは遊びの中で無意識のうちにさまざまなことを学んでいます。

積木で遊びながら、左右の高さを同じにするためにどうすればよいか、崩さないように高く積み上げるにはどうすればよいか、常に大きさやバランスに注意して、いつの間にか数量や形体に対する認識を深めています。これは明らかに学びを深めている活動です。

今まで、子どもの遊びのためにつくられた用具をおもちゃ、そして、学びのために作られた用具を教具と呼んできましたが、遊と学を区別することはできないとわたしは考えています。

童具という言葉をつくらざるを得なかった理由はそこにあります。童具は遊びながら自発的に学びを深める製品です。童謡、童話、童具、どれも子どもの精神を育む大切な文化財です。

「和久洋三の創造共育」に出会った方々の意見

◎父親が積木で何かつくり出すと「お父さんすごい！」と娘のワクワクした様子。お父さんは誇らしげです。そんな関係を見ている私はすっかり癒されています。(母親)

◎この共育をはじめてから、保育士が子どもを信じて待てるようになりました。無駄なおもちゃがなくなり、園の環境が一変しました。(保育園主任)

◎押しつけ教育をしていたことに気づかされました。子どもにこんな力があるとは思いませんでした。目からうろこです。(幼稚園教諭)

《童具館ホームページ <http://www.dougukan.com/>より抜粋》

申込・お問合せ

お問合せ ご不明の点は、わくわく創造アトリエ広島安佐プレイルーム 担当 中木明美までご連絡下さい。 Fax:082-831-6201 携帯:090-8999-9888 E-mail:info@center-pole.jp

お申込方法 お申込用紙をわくわく創造アトリエ広島安佐プレイルーム宛てにFAXいただくか、担当:中木までお電話下さい。

3月初旬以降、持参物等の詳細・会場地図・参加費の振込用紙を送付いたします。

お申込書 お申込FAX番号 082-831-6201

わくわく創造アトリエ 広島安佐プレイルーム

Table with columns for facility name, address, contact info, fees, materials, and books. Includes vertical text '和久洋三の童具子育て連続講座2024 広島会場' on the left.

※ テキストはなるべく各自でご用意されることをお勧めいたします。(団体の場合は2名に1冊以上必要) ※ テキストや画材(童具館オリジナル仕様)を既にお持ちの場合、ご購入の必要はありません。